

裏表紙の絵について

小学校一年か二年の頃だったと思う。父が手作りで「鯛ぼんぼり」を作ってくれた。

七月二十三日に、町内の子どもたちが集う地蔵さま祭があって、その夜「鯛ぼんぼり」に灯がともされる。小ささまさまな「鯛ぼんぼり」を引いた子どもたちが、祭の夜の町内を往来した……。

十五年戦争が始まり戦時体制の強化が叫ばれるなかで、「鯛ぼんぼり」の姿はいつの間にか消え失せていた。

十年ほど前になろうか。岡山県倉敷市を訪ねた折、偶然立ち寄った民芸品店の二階で、全国の郷土玩具にまじって陳列されているまぎれもない村上の「鯛ぼんぼり」を、私は見付けた。「新潟県村上・鯛車」とあった。今、村上には、二、三の民芸品店などに非売品で展示されているだけである。

(片岡 弘 岩船郡金屋小学校)

新潟の教育情報 第10号

1986年6月1日発行

編集・発行 にいがた県民教育研究所

発行人 長崎 明

〒951 新潟市東中通1-86山崎ビル2F
☎0252(28)2924

印刷所 ◎コーエイ印刷株式会社
新潟市弁天橋通1丁目31番30号
☎0252(86)2011